

参加者
募集中!

出張・海洋文化講座 太平洋と沖縄③
島々の装い

ハジチ(針突き)とタトゥー

太平洋と沖縄に共通する〈装いの美と呪術〉として、入墨の習俗はよく知られています。しかし、両者の関係は不明です。沖縄の入墨「ハジチ」と太平洋の島々のタトゥーの伝統とその変化について解説します。

日時：2022年8月7日(日)
14:00~15:30

場所：沖縄県立博物館・美術館(博物館講座室)

講師：板井 英伸(総合研究センター 普及開発課)

定員：50名 ※要申し込み

対象：高校生以上

費用：無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、変更・中止となる場合があります。
(裏面もご覧下さい)



マルケサス諸島のタトゥー模型
(海洋文化館の展示品)



沖縄の入墨・ハジチ(市川重治「針突の文様」
『青い海』1984年4月号より)



台湾・パイワン族の入墨(CHEN CHI-LU「MATERIAL
CULTURE OF THE FORMOSAN ABORIGINES」より)

お申込み・お問い合わせ先

(一財)沖縄美ら島財団 総合研究センター 普及開発課

〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川888

Tel:0980-48-2266/Fax:0980-48-2200

ウェブサイト:<http://churashima.okinawa/ocrc/>



パプアニューギニア・ウンボイ島の帯飾り
(海洋文化館の展示から)

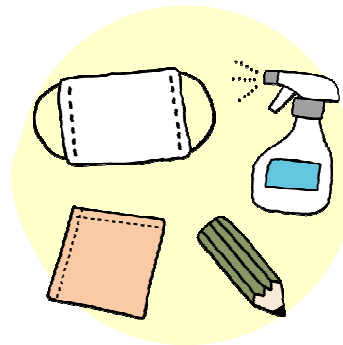
総合研究センターでは、沖縄の自然環境や文化について、より多くの方々へ伝える
ため、こどもから大人まで楽しみながら学べる講座を開催しています。
みなさんのご参加をお待ちしております。

参加者のための新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン



① ご自宅を出る前に、**検温と体調確認**を行ってください。

※移動時の家族以外の人との相乗り乗車はご遠慮ください。



② 次の4点はご持参ください。

- ・マスク
- ・消毒剤
- ・ハンカチ(タオル)
- ・筆記用具



③ 会場に着いたら、**あらためて検温し、受付名簿に記録**します。

※検温を拒否された場合は参加をお断りさせていただきます。

※アレルギー性鼻炎や喘息(咳や鼻水などの症状)のある方はお申し出ください。



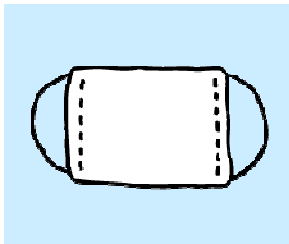
④ 教室内へ出入りの際は、**十分な手洗いと消毒**を行い、**スタッフの指示**で出入りするようお願いします。

※休憩時間中にも、こまめな手洗いと消毒にご協力ください。

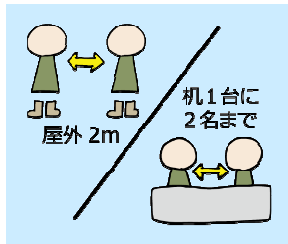


— 下記に該当する方はお申込み・ご参加をお控えください —

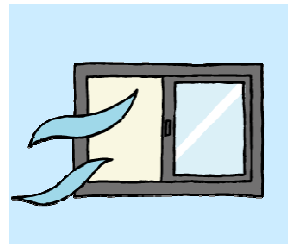
- 37.5℃以上の発熱がある方
- 風邪の症状(くしゃみや咳、倦怠感など)のある方
- 味覚や嗅覚に異常が感じられる方
- 過去14日以内に、感染者が発生した場所を訪れた方
- 家族や知人に感染の疑いがある方



スタッフ、参加者は全員マスクを着用します。



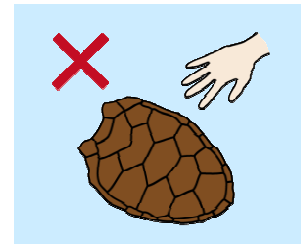
参加者同士は2m以上、離れてください。(家族は除く)また、屋内では机1台につき2名まで。



室内は対角の窓を開放し、換気を確保します。



家族以外で、道具の貸し借りは行わないようにしてください。



展示品や資料には、手を触れないようにお願いします。

— 参加後の連絡体制について —

- 参加後、14日以内に発熱や味覚や嗅覚異常などの風邪症状を発症した場合は、速やかにご連絡をお願いします。
- 医療機関から参加者の名簿の提出を求められた場合は、名簿を提出します。

記入日 年 月 日 体温 ℃

① 過去14日間に、発熱・風邪の症状 (あり ・ なし)

② 過去14日間に、感染拡大している地域や国への訪問 (あり ・ なし)

上記記載のガイドラインを確認し、遵守します。また、新型コロナウイルス感染リスクの可能性のあることを承知した上で参加することに同意します。

ご住所

ご署名

連絡先

※お預かりした個人情報は、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することはありません。